

シェアハウス No.11 どれみふあ荘

今日はハロウィン

漫画: 東園子



第2回目の座談会、開催決定!

ご要望をいただき、ありがとうございます。前回ご好評につき、第2回目も開催の運びとなりました。
どうぞご期待ください!

「信用」するのではなく「信頼」するのだ。
「信頼」とは裏付けも担保もなく相手を信じること。
裏切られる可能性があつても相手を信じるのだ。

(アルフレッド・アドラー「人生に革命が起きる100の言葉」ダイアモンド出版 小倉広著より)

勇気づけ
ピアノレッスン

第31回

あなたは「信用」「信頼」という言葉を聞いて、どんなことを想像するでしょうか？同じ「信じる」という意味を持つこの二つの言葉の違いが曖昧という方もいらっしゃるかもしれませんね。しかし、アドラーはこの「信用」と「信頼」を明確に区別しています。アドラー心理学で使われている「信用」とは、何か条件があって、それを満たしている時だけ信じるということ。一方「信頼」は、どんな場面であつても、決して疑うことなく、たとえ、裏切られる可能性があつたとしても、「無条件に信じる」ということ。

私たちおとなは日頃、子どもたちにどう接しているでしょうか？「～ができたから」とか「～している時」だけ子どもたちを高く評価したり、信じるというようなことはないでしょうか？

「裏切られるかもしれないのに、信じるなんてできるわけがない！」そう思う気持ちも、とてもよく理解できます。でも、どうかそれを払拭してほしいんです。

無条件で受け止め、受け入れる、その勇気が、子どもを、そして自分自身をも変えていくのです。

何かを成し遂げたり、成果を上げたから価値があるのではありません。『ここにいる』その存在自体が既に素晴らしい事実なのです。特別でなくてもいい。普通でいることの大切さをアドラーは説いています。

とは言っても、裏付けも担保もなく、ひたすら信じることは、とても難しく感じられることでしょう。裏切られ傷つくこともあるということを覚悟しなければならないのですから。ですが、それでも信じることが大切なことです。疑っているうちは、真の信頼関係を築くことはできないと言っても過言ではないでしょう。

私たちおとなが「傷つくことを恐れずに、信じる」ことで、子どもたちは「信頼」を学んでいくのです。

どうか、どんな時もどんなことがあっても、子どもを、そしてご自分自身を信じてください。親や先生から信頼されている子どもは、課題に取り組む勇気を持つことができます。信頼という固い絆を子どもたちと結んでいきたいものです。

松井美香 まつい・みか

「勇気づけの音楽家」東京音楽大学ピアノ専攻卒業。学研『愛のピアノレッスン』にて手記を執筆。
<HP>松井美香ピアノ教室 <http://matsuimika-piano.net>

<ブログ>ピアノの先生のためのモチベーションアップ術 <http://ameblo.jp/makeachangewithlove>

*無料メールマガ好評配信中（ご登録はブログにてお知らせしています）

勇気づけのピアノレッスン座談会

第2回座談会が開催決定!!

今年7月に行った第1回目の座談会は大盛況のうちに終了しました！…ということで、第2回目の開催も決定！申し込み受付開始日など詳しくは、下記ホームページをご覧ください♪

URL◆<http://www.gakken.co.jp/ongaku/smile/>



第1回座談会のレポートも掲載!
お申し込みはWEBで!!
QRコードを読み取ってアクセス!

◆第2回座談会のご案内◆

講 師：松井美香

開催日：2016年11月18日(金)
10:00~12:30予定

会 場：東京都内

テーマ：保護者とのコミュニケーションについて
+アドラー心理学ミニ講座

Gakken

株式会社学研プラス 音楽事業室
〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8 TEL: 03-6431-1220
学研 おんがく.net <http://www.gakken.jp/ongaku/>
電子書籍ストア 学研BookBeyond <http://bookbeyond.jp/>
twitter @gakken_music Facebook gakken.music

Gakken

株式会社学研プラス 音楽事業室
〒141-8415 東京都品川区西五反田2-11-8 TEL: 03-6431-1220

学研 おんがく.net <http://www.gakken.jp/ongaku/>
電子書籍ストア 学研BookBeyond <http://bookbeyond.jp/>
Facebook gakken.music

Trick or Treat!

学研 10月号
おんがく通信♪

ハロウィンの日に先生からひとつもらつた、折り紙でお菓子を巾着のように包んだおばけかぼちゃ。先生の手作りで、うまく元に戻せないので開けられなかつたな…なんてことを中面にある「ハロウイン DECO & GIFT アイディア」の原稿を読んでいてふと思いつきました。今度、姪に作つてあげよう。（お）

2016年9月25日

どれみふあ荘主催?
こどもの日イベント!!

漫画: 東園子



シユーマンと、 コドモ。

5月号掲載の「どれみふあ荘」で、
鉄道マニア・ドヴォルジャークの
「工作コーナー」に負けた、シユーマンの
「こどもの日コンサート」。《子供の情景》を
セレクトしたのに…なぜ?

秋、「詩心」が誘われる季節ですね。“ピアノの詩人”といえばショパン（1810-1849）ですが、今回は、ショパンと同じ年に生まれ、文学的な作曲家の代表格とも言えるロベルト・シユーマン（1810-1856）を取り上げてみたいと思います。シユーマンはピアニストを志しながら指の故障でそれを断念、それでも音楽への情熱を断ちがたく作曲家へと転身を図り、数々のジャンルで多くの名曲を残しています。さらに文才も発揮して「音楽評論家」という地位を確立したバイオニアでもありました。出版業を営む父と音楽をたしなむ母との間に5人兄弟の末っ子として生まれたシユーマン。その文学的素養は父親ゆずり、そして音楽への傾倒は母親ゆずりと言えそうです。彼の作品は、確かに文学的な詩情や叙情を色濃く映してはいないでしょうか？また、アナグラム（文字の並べ替え）も大好きだったそうで、「Abegg（人の名前）」という綴りをそのまま主題にした《アベッグ変奏曲》にはその嗜好が顕著に表れていますし、〈トロイメライ〉が有名な《子供の情景》の第1曲には、敬愛していた大バッハへのオマージュのように「Bach」の音列が内声に隠されています。さて、シユーマンといえば、ピアノを師事したフリードリヒ・ヴィークの娘で名ピアニストでもあったクララとの困難な恋愛の末の結婚と、その後の幸せな家庭生活を思い出される方も多いのではないでしょうか。二人は、なんと8人の子供たちに恵まれているそうです！シユーマンはとても子供が好きだったそうで、「子供」についてのピアノ作品も多く残しています。なかでも《子供の情景》《子供のためのアルバム》が有名ですね。後年に家庭のなかで書かれた《子供のためのアルバム》は、子供を思う父親としての温かさや愛情が満ちているように感じられますが、自身時代、クララを想う日々のなかで書かれた《子供の情景》は、「大人の想う子供の表現、または子供時代の感傷」の発露と言えるでしょう。この曲集に籠められたシユーマンの詩情を表現するには、それぞれの曲に対する深い理解とともに表現の技量が求められるのです！

…というわけで、「子供」向けのようで、実は「子供」向けではない《子供の情景》のコンサート。工作コーナーに負けてしまったのも仕方ないですよね？（か）

田丸先生が楽譜へこめる想い episode 04

今年の夏も暑かったです！それは『予習と復習のためのおうちでもできる！』おんがくドリルとおんがくワークブックの第3巻の原稿を田丸先生が執筆してくださいましたから？かもしれません！先生の、子どもたちへの熱い思いは夏の暑さにも勝てるかも。そんな先生の頑張りと情熱を感じていただければ嬉しいです。どうぞお楽しみに！でも、どんなに暑くても、どんなに寒くても、子どもたちに向ける先生の想いは変わりません♪（か）

編集部の一問一答！

学研・音楽事業室のスタッフに音楽の好きなところ、自分だけのこだわりなどを聞いてみよう！というコーナーです。

今月の回答者：（あ）

Q：ピアノ歴何年ですか？
A：約26年です

Q：興味のある楽器はありますか？
A：エレキギターと津軽三味線

Q：音楽の良いところは何ですか？
A：言葉がなくても一緒に楽しめる

今月の

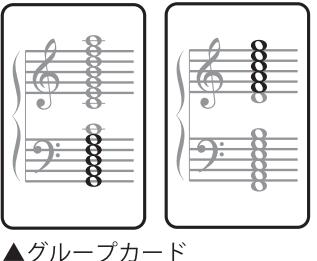
あかね先生 教えて！ピアノ・レッスンのあれこれ

あかね先生のセミナーで受講者の方から
多く寄せられる質問にお答えします！

『おんぶカード』に入っている「グループカード」はどのように使えばよいのでしょうか？



丸子あかね先生の導入教材シリーズ『おんぶカード』『おおきなおんぶカード』では、音符を「グループ」で認識し、それから1音ずつ覚えていく方法を紹介しています。主要な25音を「せん」グループと「かん」グループに分けて覚るために使うのが「グループカード」です。



今月のセミナースケジュール

10/5(水)：[北海道／札幌] 島村楽器 札幌クラシック店
『子どもが飽かない「リズム」のレッスン』<リズム・セミナー／導入編>
10/13(木)：[千葉県／松戸] 伊藤楽器 YAMAHA ピアノシティ松戸
『「譜読み」の基本を身につけるレッスン』

発掘！オリジナル攻略法

No.10

～両手を滑らかにつなぐには～

〈アリエッタ〉グリーグ作曲
『新選ピアノ名曲120 初級(P.84)』収録

曲集における役割を想像しよう（様式）

1867年に作曲された《叙情小品集》第1集の第1曲です。《叙情小品集》は第10集（1901年）までありますが、その最後の曲〈余韻〉にも〈アリエッタ〉の旋律が使われています。つまり全10集ある《叙情小品集》の最初と最後を飾る音楽です。グリーグはロマン派後期のノルウェーの作曲家。《ピアノ協奏曲イ短調》や《ペール・ギュント》などでよく知られています。小柄な人だったらしく、大きい手を必要としないピアノ小品が多いのも魅力です。形式は、もっともシンプルな二部形式。①第1～12小節、②第13～23小節です。最後の第23小節には、第1小節がコーダとして使われていますが、おそらく「ここから叙情小品が織りなす物語が始まる」とグリーグは言いたかったのではないでしょうか。決意表明のようなものがコーダからは感じられます。

9曲目はE.H.グリーグ(1843-1907)作曲の〈アリエッタ〉です。三声部を基本にしていて、内声のアルペジオを左手と右手が担当します。各声部のよいバランスと内声の滑らかさが要求されます。調性は変ホ長調。前回の♯に替わって♭が3つになります。難しいので譜読みに気をつけてください。

1. タイトル、速度標語、作曲家、形式から曲の様式を把握する。
 2. 音型やリズム、和音から理論的に表現を考える。
 3. ほしい音を出すための指や手首、腕の使い方を決めて、練習の指針にする。
- それでは、攻略法にしたがって順にみていきましょう。

フェルマータをうまく表現しよう（理論）

両手を滑らかにつなぐには（カラダ）

内声は両手で2つずつの音を分担して演奏するため、ぎこちなくなりがちです。しかも両手の薬指と小指を上下声で使うため、難しいですね。

第1～8小節はメロディーが順次進行で下行します。2小節単位で落ち着いていく表現を心がけてください。

第9～12小節は、メロディーが上行に変わります。第1～8小節と対比するために、第9、11小節はクレシェンドで膨らみのある表情にします。第10、12小節の1拍目はテンションの高い和音ですから、少し強めに弾きよく響かせたあと、次の和音でホッとするニュアンスを出します。

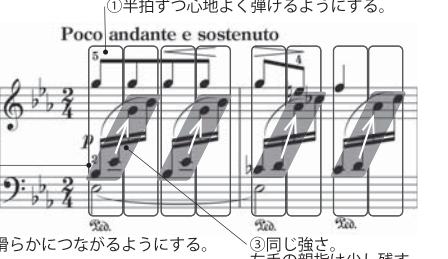
第23小節にあるのは「フェルマータ」と読みますが、これはイタリア語で「停止」という意味です。まだ続くはずの音楽が止まってしまったような表現がほしいところです。オルゴールが止まる様子をイメージしてみましょう。

まず半拍ずつ分割して心地よく弾けるようにしましょう。手首を柔らかくして、腕もそのつど下げてかまいません。

慣れてきたら、16分音符4つの単位で滑らかにつながるようにします。コツは左右の親指の連携です。ほぼ同じ強さで打鍵し、間が空かないように注意しましょう。左の親指を若干残し気味にすると

うまくいきます。

①半拍ずつ心地よく弾けるようにする。
Poco andante e sostenuto



②滑らかにつながるようにする。
③同じ強さ。左手の親指は少し残す。

次回はベートーヴェン作曲の
(エリーゼのために)を紹介します。

黒田篤志 くろだ・あつし

1973年生まれ。早稲田大学修士課程修了。日本アマチュアピアノコンクール7位入賞。出版社にて楽譜と書籍の編集を担当。現在小山市で、大人のピアノ教室「Lento レント」を主宰するかたわら、フリーの編集者、ピアニストとして活動中。<http://ameblo.jp/pianote0519/>

ハロウィン
DECOR & GIFT
アイデアミニミニ
とんがりぼうし

ハロウィンの定番、魔女のとんがりぼうしのミニサイズバージョンです。黒い用画紙でぼうしを作り、「TRICK OR TREAT」と「HALLOWEEN」をアルファベットのシールで貼つてみました。小さいのでいくつか並べて飾ったり、ぬいぐるみにかぶせるとかわいいですね。飴などを入れても◎。

手作りハロウィン
スノードーム

かわいいスノードームがあったら、お教室も華やぎますね。ビンに水と洗濯のり(1:1くらいの割合)、ホログラムやフィルムなどを入れ、かぼちゃなどのフィギュアを貼りつけたフタで閉めるだけで完成! 材料は全て100円ショップで揃えることができます。クリスマスバージョンもおすすめです!

※水漏れや誤飲に十分ご注意ください。
※水と洗濯のりの割合はお好みで調整してください。

今年ももうすぐハロウィンがやってきます。毎年お教室を飾り付けされている先生も、「今年こそ!」と意気込んだけれど気が付いたら当日だった…なんて方も、ぜひ参考にしていただきたい、ハロウィンをもっと楽しくするアイデアを編集部で考えてみました。お忙しい先生方でもカンタンに作れるものばかりですので、ぜひチャレンジしてみてください♪(ゆ)



口ゼット風壁飾り

いま流行りの「口ゼット」を、折り紙で作ってみました。1枚の折り紙を4分の1サイズに切って、じやばらに折り、それを両面テープで4個つなげ、真ん中に文字を貼れば完成! 文字はパソコンで入力したものプリントして貼ったので、とっても簡単。リボンをつけて生徒さんにプレゼントしても喜ばれるはずです。

印刷して
切るだけ!
ハロウィンカード



『ピアノの先生のためのイラスト集 おたより・季節のカード編』に収録されているハロウィンのカードは、印刷して切るだけでOK! 飴などを添えて生徒さんにプレゼントしてみてはいかがでしょうか。



Music Quiz

10月10日はイタリアのオペラ作曲家・ヴェルディの誕生日!

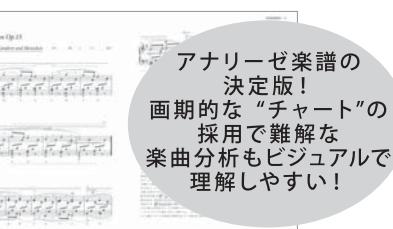
Q オペラ『アイーダ』の「凱旋行進曲」を演奏するため、ヴェルディが作らせた楽器は何でしょうか?

- トランペット
- シンバル
- ホルン

新刊情報

◆アナリーゼの技法◆
シューマン／子供の情景

鵜崎 康一



アナリーゼ楽譜の決定版!
画期的な“チャート”的採用で難解な楽曲分析もビジュアルで理解しやすい!

アナリーゼの技法 シリーズ 既刊 6巻 発売中

- ◆ パッハ／インヴェンション
 - ◆ パッハ／シンフォニア
 - ◆ ソナチネ・アルバムI／クーラウ
 - ◆ ソナチネ・アルバムI／クレメンティ
 - ◆ ソナチネ・アルバムI／ハイドン／モーツアルト／ベートーヴェン／ドゥシェク
 - ◆ ショパン／ワルツ選I
- 合計価格 / 72~88頁 / 2C / 本体価格 1,600円(税別)